

# フリーランス エンジニア

になると決めたら読む本



# 目次

フリーランスになる  
メリット・デメリット

フリーランスの  
失敗しない案件選び

高単価な案件を  
受けやすい言語 5 選

食いつぱぐれないために必要なこと



# 1 フリーランスになる メリット・デメリット

ITエンジニアは、会社員時代に培った知識やスキル、経験、実績をもとに、フリーランスとして活躍しやすい職種です。しかし、いつでも誰でもフリーランスになって良いわけではありません。

また、変化の激しい業界ですので、フリーランスとして誰もが5年や10年、20年と稼ぎ続けられるわけでもありません。まずは、フリーランスになるメリットとデメリットについて、整理・比較してみましょう。



## (1) 独立した事業主になれる

フリーランスエンジニアとして活動することで、事業主となることができます。自分がやりたい仕事を選ぶことができるため、やりがいや充実感を得やすく、自己実現につながる可能性があります。

## (2) 自由な働き方ができる

会社員として働く場合は、会社のルールに従って働かなければなりません。しかし、フリーランスエンジニアとして働く場合は、自由な働き方ができます。例えば、自宅やカフェ、シェアオフィスなど好きな場所で仕事することもできるため、通勤時間や場所に制限されないことがメリットです。

## (3) 収入アップの可能性もある

フリーランスエンジニアとして活動する場合、自分の能力に見合った報酬を受け取ることができます。また、フリーランスは個人事業主ですので、仕事に関する支出を経費化することもでき、会社員時代よりも可処分所得は増える傾向にあります。

## (1) 安定性が低い

フリーランスエンジニアは、収入が安定しないことがデメリットの一つです。特に、常に次の案件、新しい案件情報を手元に持っておかなければ、案件が途切れて収入が不安定になる可能性があります。

## (2) 税務手続きが煩雑になる

フリーランスエンジニアは、税務手続きが煩雑になることがあります。税務申告や税金納付など、会社員時代には会社が代わりにやってくれていたことを、基本はすべて自分自身で行う必要があります。時間や手間がかかります。

## (3) 社会保障がない

フリーランスエンジニアは、社会保障がないこともデメリットです。健康保険や年金など、自分自身で加入する必要があります。会社員時代には会社が手続きをしてくれて、さらには社会保障の半分を会社が負担してくれましたが、フリーランスになるとすべてを自己負担となります。

以上のように、ITエンジニアはフリーランスとして働きやすい職種ですが、同時に増える負担や手間もあることを忘れないでください。

# 2 フリーランスの 失敗しない案件選び

フリーランスエンジニアが成功するためには、自分に合った案件を選ぶことが重要です。以下に、フリーランスエンジニアが失敗しない案件選びのポイントを5つ紹介します。

## (1) 自分に合った案件を選ぶ

自分が得意とする分野や技術に関連する案件を選ぶことが重要です。自分が未経験の技術や分野に挑戦しようとする、プロジェクトがうまく進まなかったり、時間がかかりすぎたりする可能性があります。

## (2) クライアントの評判を確認する

クライアントの評判を確認しましょう。インターネット上の口コミサイトやSNSを利用して、クライアントの過去の取引履歴や評判を確認しましょう。炎上トラブルの多いクライアントの案件をなるべく避けることが鉄則です。

## 2 フリーランスの失敗しない案件選び

### (3) プロジェクト期間・報酬を考慮

プロジェクトの期間や報酬を確認し、自分のスケジュールや報酬の要件と合致するかどうかを確認しましょう。時間が不足していたり、報酬が不十分だったりする場合、プロジェクトがうまく進まない可能性があります。また、短期単発のスポット案件ばかりを受けていると、収入のすき間ができてしまい不安定になりがちなので注意しましょう。

### (4) プロジェクトの範囲を明確にする

プロジェクトの範囲が明確であることを確認しましょう。範囲が曖昧だと、プロジェクトがうまく進まなかったり、クライアントとの意見の食い違いが生じる可能性があります。

## 2 フリーランスの失敗しない案件選び

### (5) デッドラインを確認する

プロジェクトのデッドラインを確認し、自分のスケジュールと調整できるかどうかを確認しましょう。デッドラインが過酷である場合、ストレスや不満を抱える可能性があります。

以上が、フリーランスエンジニアの失敗しない案件選びの基本です。会社員時代にも様々なプロジェクトを経験したと思いますが、どんなクライアントやどんな案件が良かったか・大変だったかを振り返ってみてください。



フリーランスになると、次の案件を早く見つけたいという焦りから、本来は受けるべきでない案件を選んでしまう場合があるので注意しましょう。



# 3

## 高単価な案件を 受けやすい言語5選

フリーランスエンジニアが高単価な案件を受ける上で、身につけておくと良いとされる言語は以下の通りです。フリーランスになると、すでに持っているスキルや経験に終始しがちですが、常に新しい知識やスキル、言語習得にも努めるようにしましょう。

### (1) PYTHON

PYTHONは、人工知能や機械学習などの分野で広く使用されている言語です。また、WEB開発やデータ分析などの分野でも人気があります。

### (2) JAVA

JAVAは、企業でのシステム開発やバックエンド開発などで使用される言語です。また、ANDROIDアプリの開発にも使用されています。

### 3 高単価な案件を受けやすい言語5選

#### (3) JAVASCRIPT

JAVASCRIPTは、WEBアプリケーション開発やフロントエンド開発などで広く使用されている言語です。また、NODE.JSを使用することで、バックエンド開発にも使用できます。

#### (4) SWIFT

SWIFTは、IOSアプリの開発に使用される言語です。APPLEが開発した言語で、高いパフォーマンスと使いやすさが特徴です。

#### (5) C++

C++は、ゲーム開発やシステム開発など、高度なコンピューターシステム開発に使用される言語です。高いパフォーマンスが求められる分野で使用されます。

これらの言語は、それぞれの分野で需要が高く、高単価な案件につながる可能性があります。ただし、言語の選択にはプロジェクトの要件やクライアントのニーズに合わせた判断が必要です。

# 4 食いつぱぐれないために必要なこと

最後に、フリーランスエンジニアが食いつぱぐれないために必要なことをまとめましょう。会社員時代とは違い、フリーランスは独立した事業主ですので、困っても誰も助けてはくれません。

目先の数年は仕事や収入には困らないかもしれませんが、向こう5年や10年、20年を考えると、改めて食いつぱぐれないためのフリーランスとしての基本動作を確認しておいてください。



## 4 食いつぱぐれないために必要なこと

### 1 スキルの継続的な向上

フリーランスエンジニアが食いつぱぐれないためには、自身のスキルの継続的な向上が必要です。新しい技術や分野の情報を積極的に取得し、自己学習を続けることで、市場の需要に合わせた最新のスキルを習得することができます。

### 2 クライアントとのコミュニケーションの改善

フリーランスエンジニアが食いつぱぐれないためには、クライアントとのコミュニケーションの改善が必要です。クライアントのニーズを正確に理解し、そのニーズに合わせた提案や開発を行うことで、クライアントから信頼され、長期的な仕事を継続的に受注することができます。

### 3 スキルシート / ポートフォリオの充実

フリーランスエンジニアが食いつぱぐれないためには、自身のスキルシート / ポートフォリオの充実が必要です。自分自身が作成したアプリやサイト、参加したプロジェクトなどを公開し、自身のスキルや経験をアピールすることで、クライアントからの依頼を獲得することができます。

# PM・PLを支援する『ハピフリ!!』



「日本のフリーランスエンジニアへの評価は低すぎる。立場も弱すぎる。」そんな業界のあり方を変えたいという想いで、私たちHapInSは、フリーランスPM・PLを支援する『ハピフリ!!』を運営しています。

『ハピフリ!!』は、実力派フリーランスエンジニアのためのオンラインコミュニティ。

フリーランスエンジニアが新しい知識や技術を学び、横の繋がりをつくり、ワンランク上の案件に挑戦する機会を創り出すためのコミュニティです。



# HapInS

**社 名 HapInS株式会社**

**設 立 2021年8月**

**社員数 71名 (2023年1月現在)**

**資本金 10,000,000円**

**事業内容 ハピフリ!!事業**

**システムエンジニアリングサービス事業**

